令和3年司法試験合格体験記

平成30年度修了(既修コース)岸 やよい

1. 自己紹介

14 期既修の岸やよいと申します。慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、社会人経験を経て地元の岡山大学大学院法務研究科に入学しました。3年目2回目の受験で令和3年度司法試験に合格しました。

再受験のチャンスを得て合格することができたのは、多くの方々がここまで私を支えて下さったからに他なりません。この場を借りて感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。 お世話になり、本当にありがとうございました。

2. 私が心がけていたこと

初受験の失敗から再受験にあたって私が最も意識していたことは、「日々のコンディションを良好に保ち勉強効率を上げる努力をすること」です。論点や苦手科目について自己分析をして改善を図ろうとしない受験生はいないはずです。しかしそれ以上に重要なことは、勉強の土台となる自分自身を整えることです。ある意味勉強以前の話になるのですが、結局自分自身のことは自分でないとわかりませんし、他人も立ち入って指摘しにくい部分だと思います。勉強環境、対人関係、生活リズム等、自分が最もストレスなく過ごすことができ、限られたエネルギー(時間・資金・体力・精神力)を受験勉強に有効活用することができる方法について真剣に考え行動したことが、今年の勝因だと思います。

自分のことをよく知る努力をして正しい勉強を一定期間継続すれば、必ず合格を掴むことができると思います。また、あくまでも一個人の意見ですが、毎年受験し続けなければ合格が遠のくというものではないと思うので(実際私は1度目の受験後1年間以上勉強から離れていました)、再受験するか悩まれている方はコンディションを整えることができたら再挑戦されるのも良いのではないかと思います。

3. 最後に

岡大ローは学生間の距離も先生方と学生の距離も近く、親身にサポートしていただける 環境が整っています。受験生の皆さまは体調に気を付けて、適宜周囲の人の力を借りながら 頑張ってください。応援しております。

最後に重ねてここまで支えて下さった皆様に心より感謝申し上げます。これからも精進 して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。